

純 (1980)

メディア 映画

ジャンル 青春 ドラマ エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 88分

初公開日 1980/09/14

【解説】

横山博人が脚本・監督を務めた青春映画。自主製作映画だが海外の映画祭で評判を呼び、その後に日本国内で公開された。もともと倉本聰が脚本を書いたが内容を改変されたことから、自分の名前をクレジットしないという条件で使用を認めたという。

長崎の軍艦島から集団就職で上京した松岡純は、劇画家として一本立ちしたいと思いつつ、遊園地の修理工場で働いていた。同じ職場の木島洋子と付き合いながらも、いまだに手を握ることさえできずにいた純だったが、毎日満員電車で痴漢行為を働くのが日課となっていた。だがマンガ雑誌の懸賞に落選し、さらに痴漢の現場を洋子に目撃され、純は東京を去り軍艦島へ戻ることにする。

【クレジット】

監督 横山博人

製作 手嶋茂喜

プロデューサー 中島貞夫

呉徳寿

松本廣

脚本 横山博人

撮影 高田昭

編集 浦岡敬一

音楽 一柳慧

出演 江藤潤

朝加真由美

花柳幻舟

江波杏子

中島ゆたか

榎本ちえ子

赤座美代子

田中小実昌

山内恵美子

田島令子

橘麻紀

原良子

小松方正

深江章喜

大滝秀治

安倍徹

小坂一也
小鹿番
今井健二
森あき子
羽仁五郎